

**Logisnext**

**2024年度第3四半期  
決算説明資料**

**2025年2月14日  
三菱ロジスネクスト株式会社**

# 1. 24年度第3四半期決算のポイント

## フォークリフト 市場環境

- 国内の需要は引き続き安定的・堅調に推移
- 米州は代理店在庫の調整局面が想定よりも長引き、卸売需要も弱含みに推移していたが、その局面も徐々に解消しつつある。一方、欧州・アジアの需要は伸び悩んでいるが、中国においては景気減速にあっても物流機器需要は比較的堅調
- バッテリー車シフトが進む中、LiB搭載車を始めとした中国製品の台頭により、特に欧州・アジアにおける競争は一層厳しいものとなっている

## 当社の状況

- リードタイムの正常化、価格適正化による収益性改善も進めながら、安心・安全、自動化・自律化、脱炭素といった物流機器市場のニーズの高まりに込めている
- 北米のエンジン認証遅延による出荷停止については、一部機種の出荷再開や新型エンジン搭載車の生産等の施策によって挽回に努めている。また、当初の想定以上に長期化した代理店在庫の調整局面も代理店ごとの濃淡はあるものの解消しつつある。

## 業績概要

- 売上高は、価格適正化効果や為替の円安影響があったものの、北米でのエンジン認証遅延による影響に加えて、代理店における在庫調整もあり、前年同期比で減収
- のれん等償却前営業利益は、米州での売上減少影響等により、前年同期比で減益
- 四半期純利益は、土地の売却益があったものの、営業利益減や中国販売子会社の譲渡に伴う売却損計上が響き、前年同期比で減益

売上高

5,007.8億円

YoY -3.9%

営業利益(※)

261.5億円

YoY -40.1%

四半期純利益

97.3億円

YoY -60.4%

## 2. 決算ハイライト

(単位：億円)

	FY23 3Q	FY24 3Q	前年同期比増減	
売上高	5,209.5	5,007.8	-201.6	-3.9%
営業利益 (のれん等償却前) (営業利益率)	436.4 8.4%	261.5 5.2%	-174.8	-40.1%
のれん等償却	76.6	79.3	—	—
営業利益 (営業利益率)	359.7 6.9%	182.1 3.6%	-177.5	-49.4%
経常利益 (経常利益率)	328.4 6.3%	136.0 2.7%	-192.4	-58.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (四半期純利益率)	245.8 4.7%	97.3 1.9%	-148.5	-60.4%
自己資本比率	22.0%*1	24.1%		
ROE	28.6%*1	10.5%*2		
<b>為替レート</b>				
USD	143.29円	152.53円		
EUR	155.29円	164.79円		
CNY	19.98円	21.15円		

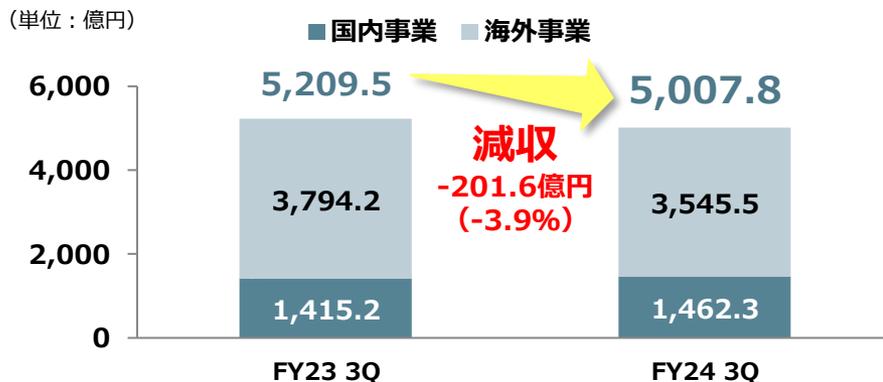
\*1 FY23通期の数値

\*2 年換算して算出

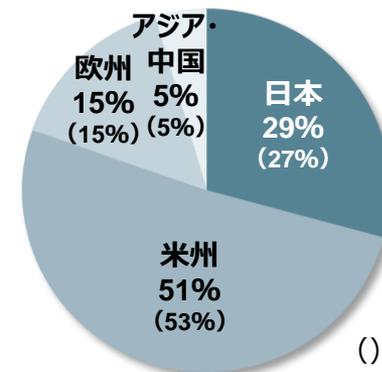
# 3. セグメント別業績

売上高

- 国内事業は、受注が堅調に推移する中、価格適正化の効果も寄与したことから前年同期比で増収
- 海外事業は、為替の円安影響はあったものの、北米での一時出荷停止の影響に加え、米州での代理店の在庫調整の長期化もあり、前年同期比で減収



FY24 3Q 地域別内訳

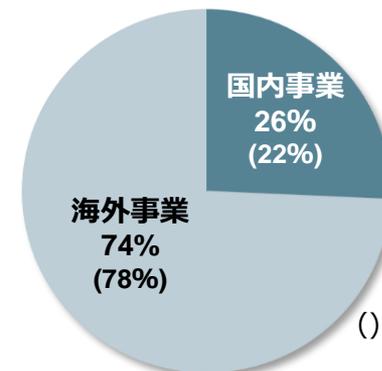


営業利益 (※)

- 国内事業は、米州向け輸出減や研究開発費等の経費増もあり、前年同期比で減益
- 海外事業は、前年同期は受注残の解消や価格適正化効果の寄与もあり利益が大きく伸長したが、当期は北米でのエンジン認証遅延に伴う操業悪化や改修に伴う追加コスト増、一部生産用部品の廃却損引に加え、代理店の在庫調整の長期化もあり、前年同期比で減益



FY24 3Q セグメント別内訳



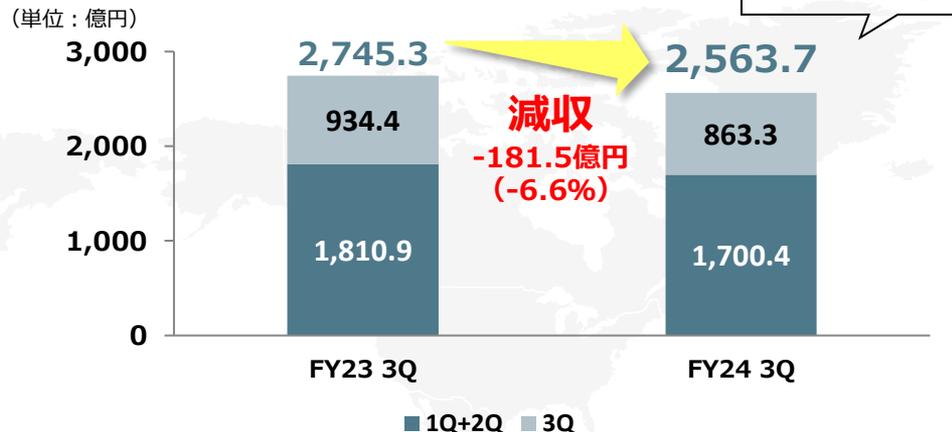
(※)のれん等償却前営業利益

# 4. 地域別売上高 (為替影響含む)

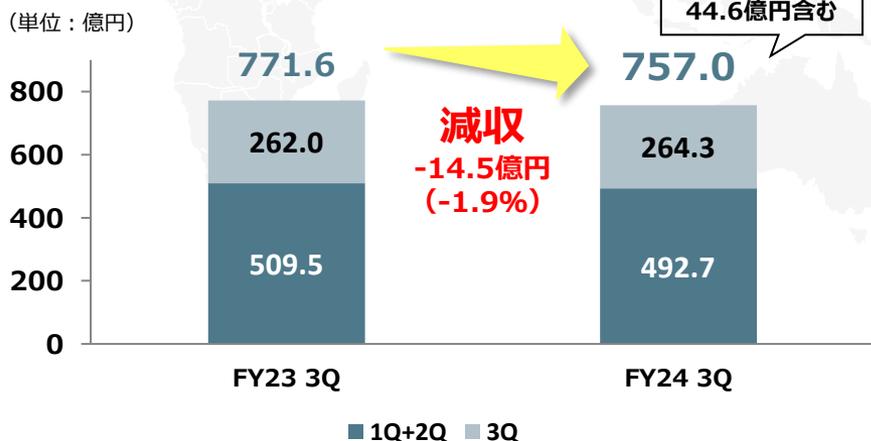
## 日本



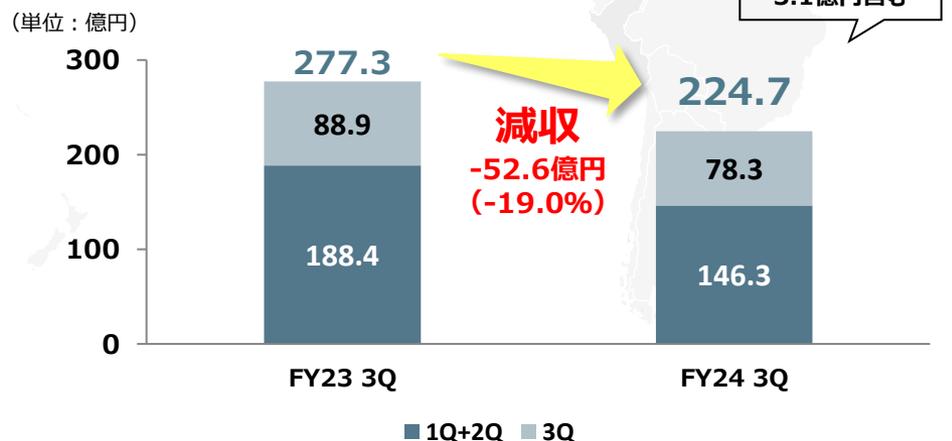
## 米州



## 欧州



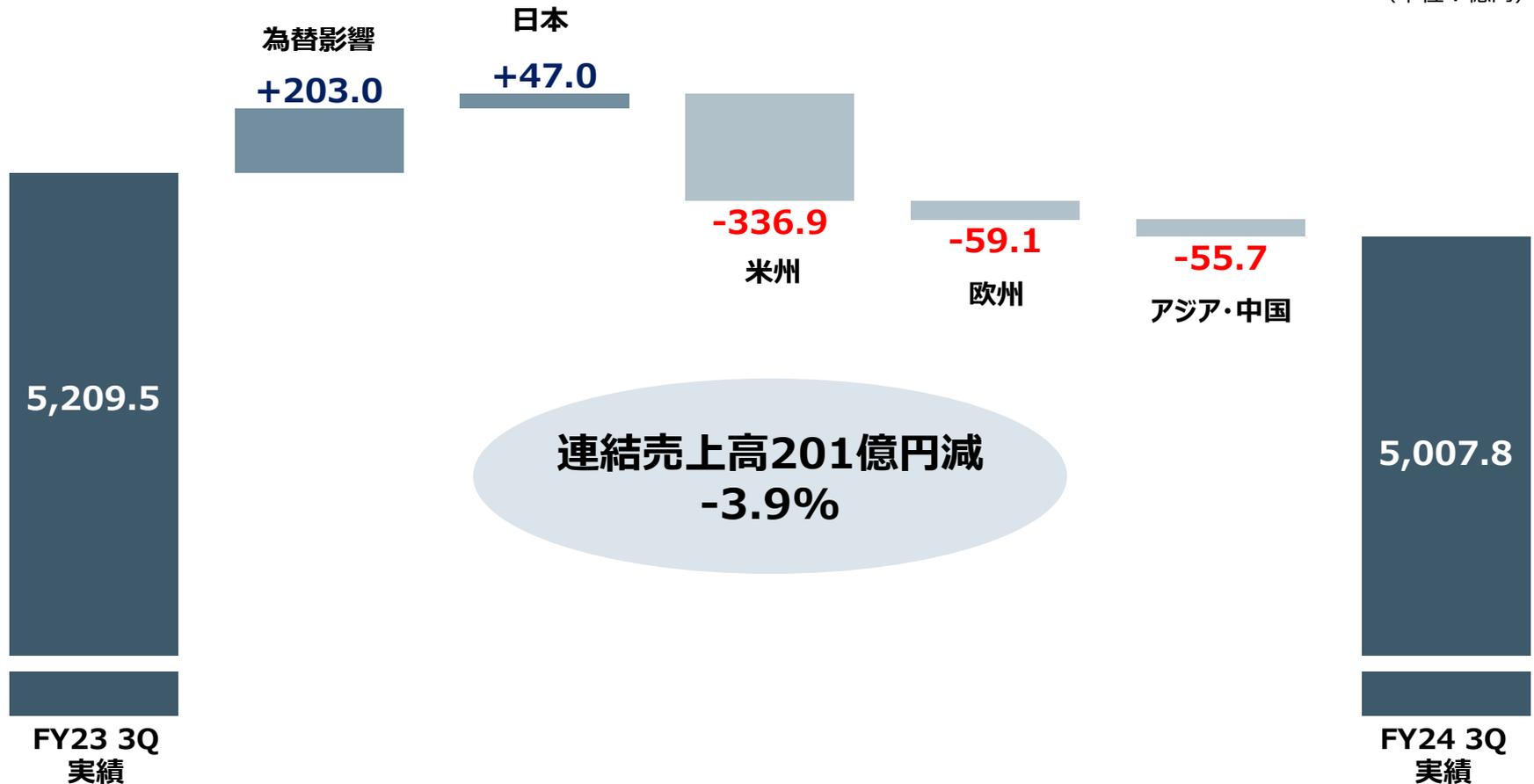
## アジア・中国



# 5. 連結売上高増減要因 (前年同期実績対比)

- 日本はエンジン製造子会社の輸出が減少したものの、国内市場は堅調に推移し前年同期比で増収
- 海外は円安進行による為替影響が寄与したものの、北米での一時出荷停止や代理店の在庫調整の長期化、欧州・アジアでの市場減速もあり、全ての地域で前年同期比減収

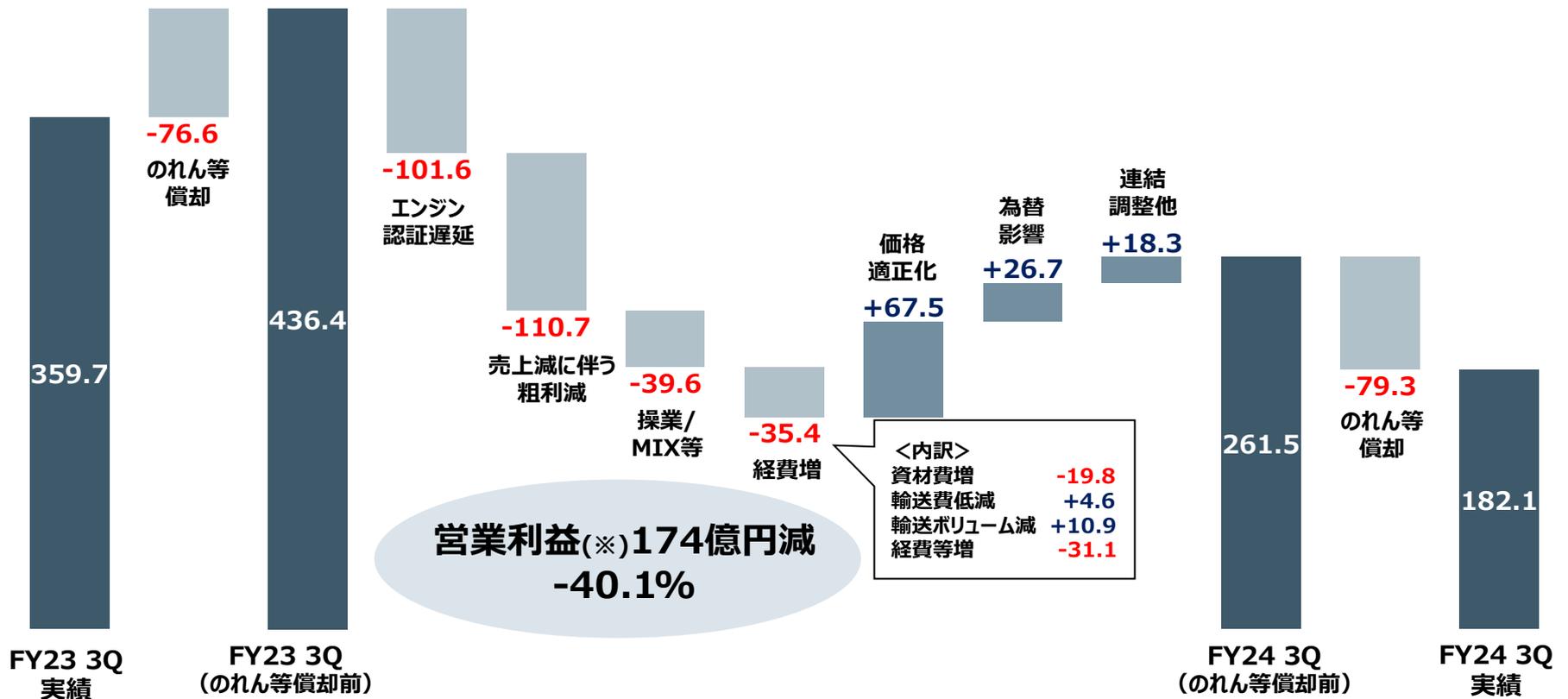
(単位：億円)



# 6. 連結営業利益<sup>(※)</sup>増減要因 (前年同期実績対比) Logisnext

- 価格適正化の効果、為替の円安影響が寄与したものの、北米での一時出荷停止や代理店の在庫調整の長期化、欧州・アジアの市場減速に伴う売上減少、経費増等が響き、前年同期比で減益
- 北米でのエンジン認証問題に伴う対応費用や一部生産用部品の廃却損引当、一時出荷停止による操業度の低下が響いた

(単位：億円)



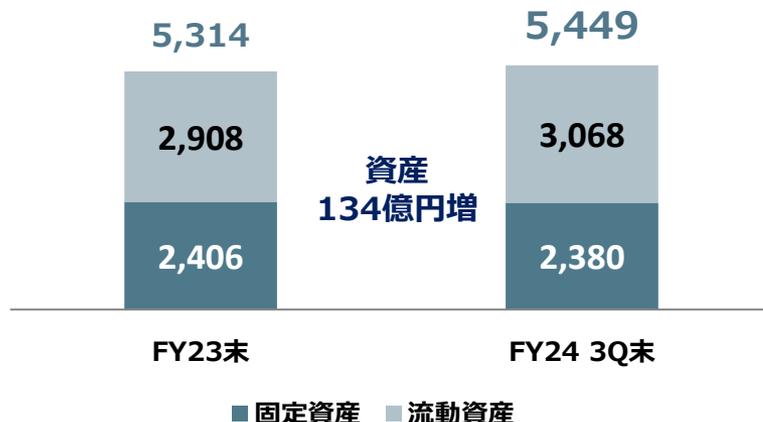
(※)のれん等償却前営業利益

# 7. 連結貸借対照表

- 四半期純利益の獲得による利益剰余金及び為替換算調整勘定の増加により、純資産が増加。自己資本比率は24.1%へ良化

(単位：億円)

資  
産



項目	FY23末	FY24 3Q末	増減
流動資産	2,908	3,068	+160
（有形固定資産）	1,791	1,838	+46
（無形固定資産）	338	263	-74
（投資その他）	276	279	+2
固定資産計	2,406	2,380	-25
資産合計	5,314	5,449	+134

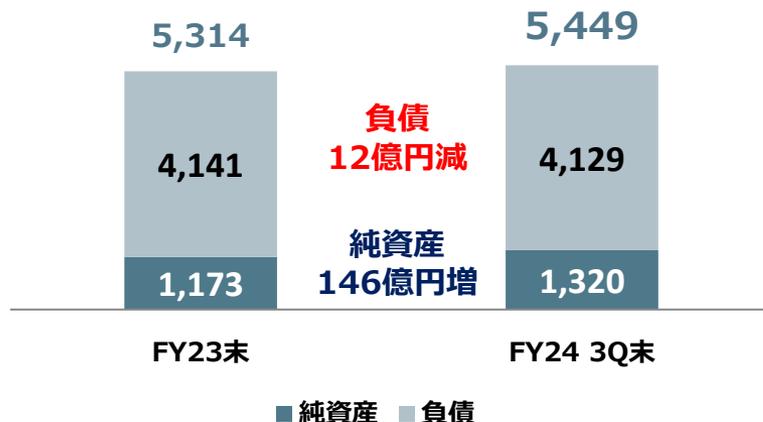
流動資産：増

為替の換算影響、棚卸資産の増加等

固定資産：減

のれん償却による減少

負債  
／  
純  
資  
産



項目	FY23末	FY24 3Q末	増減
流動負債	2,133	2,048	-84
固定負債	2,007	2,080	+72
負債合計	4,141	4,129	-12
純資産計	1,173	1,320	+146
負債・純資産合計	5,314	5,449	+134

負債：減

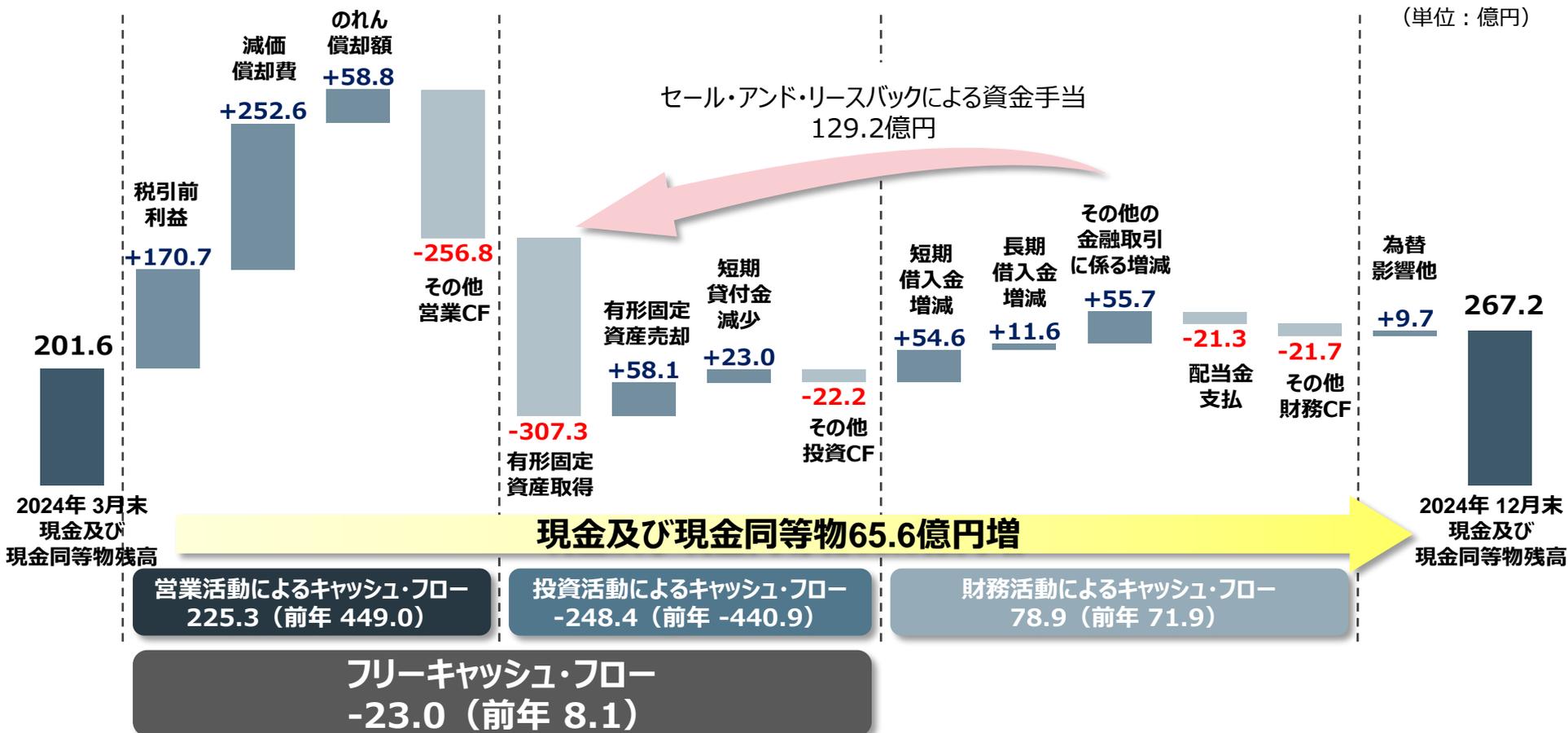
買掛債務の減少等

純資産：増

利益剰余金、為替換算調整勘定の増加

# 【参考資料】キャッシュ・フローの状況

- 営業C/Fは税引前利益の減少、運転資本の悪化により225.3億円と前年同期より悪化
- 投資C/Fは有形固定資産取得による支出の減少、土地の売却により-248.4億円と前年同期より支出が減少
- フリーC/Fは営業C/Fの悪化により-23.0億円



# 【参考資料】主な経営指標

	指標	算式	FY23		FY24 3Q <sup>*1</sup>		コメント
				のれん等償却前*2		のれん等償却前*2	
総合	総資本利益率 (ROA)	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{総資本}}$	5.5%		2.4%		業績悪化により四半期純利益が減少したことで指標が悪化
	自己資本利益率 (ROE)	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{自己資本}}$	28.6%		10.5%		
収益性	売上高営業利益率	$\frac{\text{営業利益}}{\text{売上高}}$	6.1%	7.5%	3.6%	5.2%	米州での売上減等が響き、指標が悪化
	売上高当期純利益率	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{売上高}}$	3.9%	5.3%	1.9%	3.4%	四半期純利益の減少により、指標が悪化
効率性	総資本回転率	$\frac{\text{売上高}}{\text{総資本}}$	1.4回		1.2回		
	売上債権回転率	$\frac{\text{売上高}}{\text{売上債権}}$	7.3回		7.2回		
	棚卸資産回転率	$\frac{\text{売上原価}}{\text{棚卸資産}}$	4.5回		3.8回		
安全性	自己資本比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}}$	22.0%		24.1%		
	D/Eレシオ	$\frac{\text{有利子負債}}{\text{株主資本}}$	2.1倍		1.9倍		
株式関連	1株あたり利益	$\frac{\text{当期純利益}}{\text{発行済株式数}}$	258.06円		121.73円		
	株価収益率 (PER)	$\frac{\text{株価}}{\text{1株あたり利益}}$	7.3倍		16.1倍		株価： 2024年3月末：1,894円 2024年12月末：1,963円
	株価純資産倍率 (PBR)	$\frac{\text{株価}}{\text{1株あたり純資産}}$	1.7倍		1.6倍		

\*1 PL項目は年換算して算出

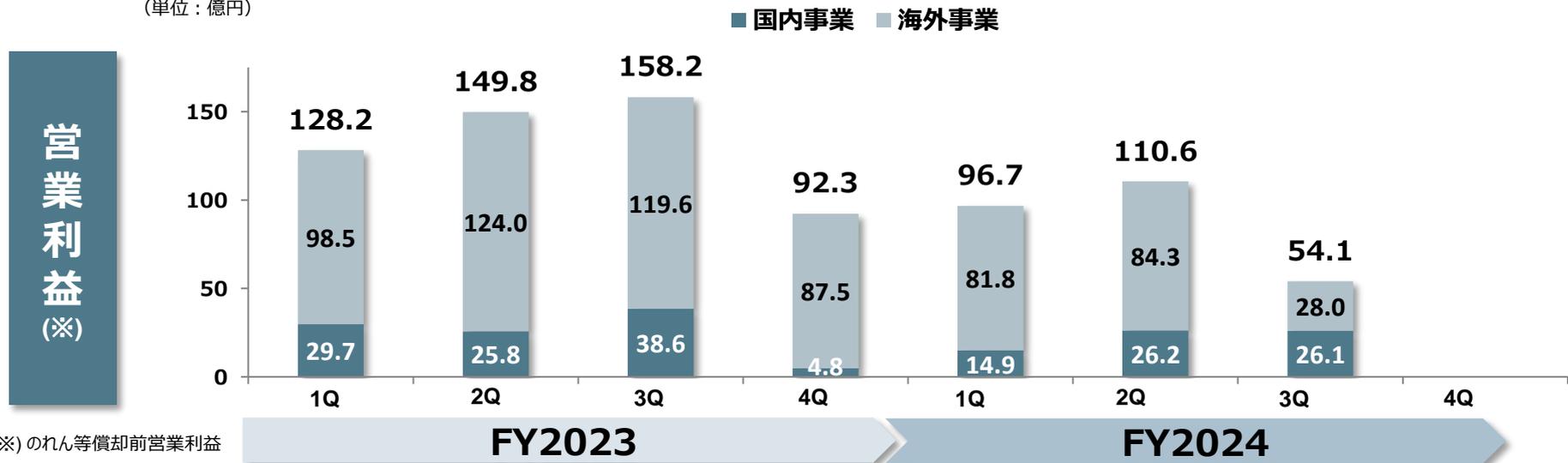
\*2 参考値

# 【参考資料】四半期推移 (セグメント別売上高・営業利益)

(単位：億円)



(単位：億円)

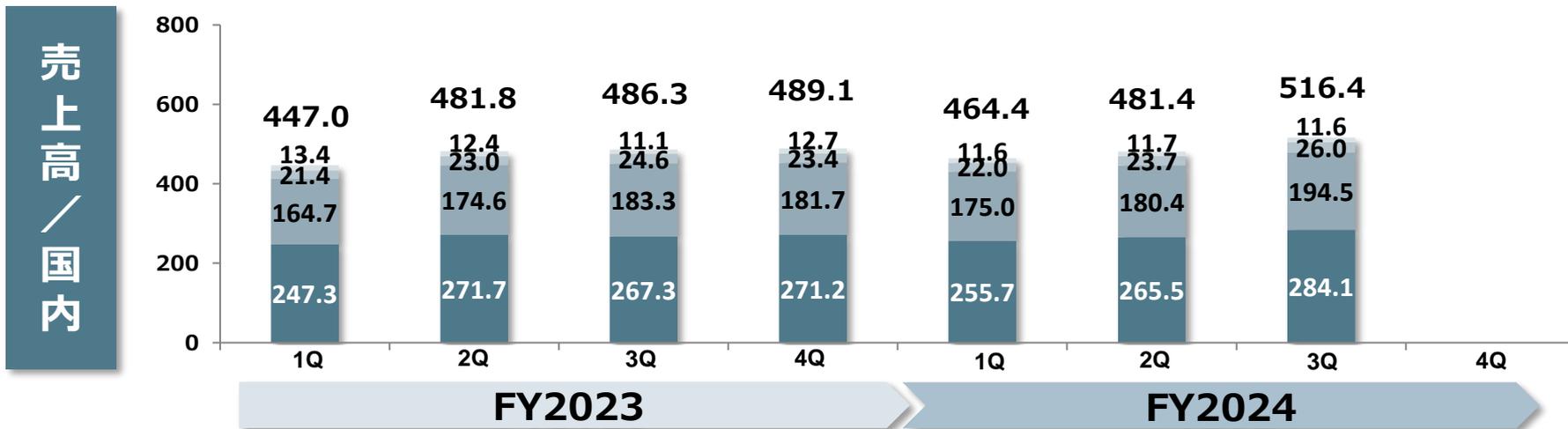


(※) のれん等償却前営業利益

# 【参考資料】四半期推移 (カテゴリ別売上高)

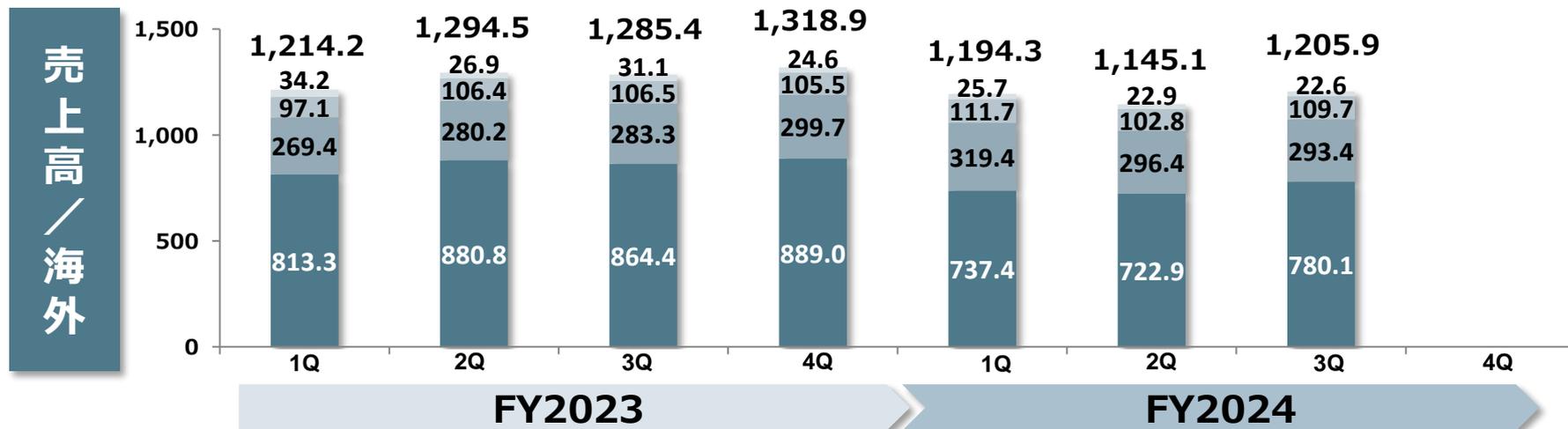
(単位：億円)

■ 製品 ■ アフターサービス ■ リースレンタル ■ その他



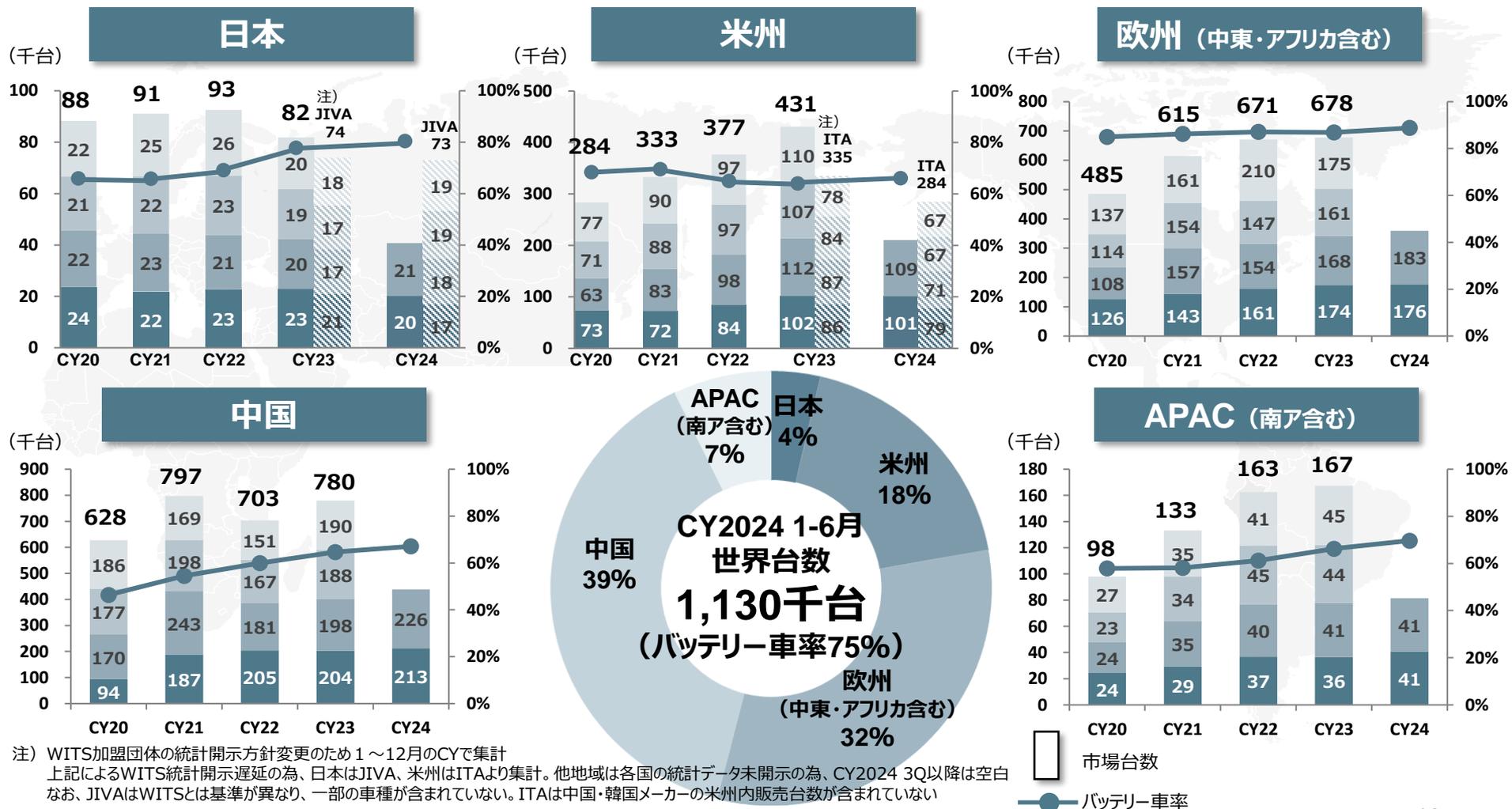
(単位：億円)

■ 製品 ■ アフターサービス ■ リースレンタル ■ その他



# 【参考資料】市場環境 / フォークリフト市場動向【出荷】 Logisnext

■ 2024年1~12月において、日本(JIVA統計)は前年同期比で若干減少、米州(ITA統計)は大統領選までの設備投資見送り及び、代理店の在庫調整により出荷は減少

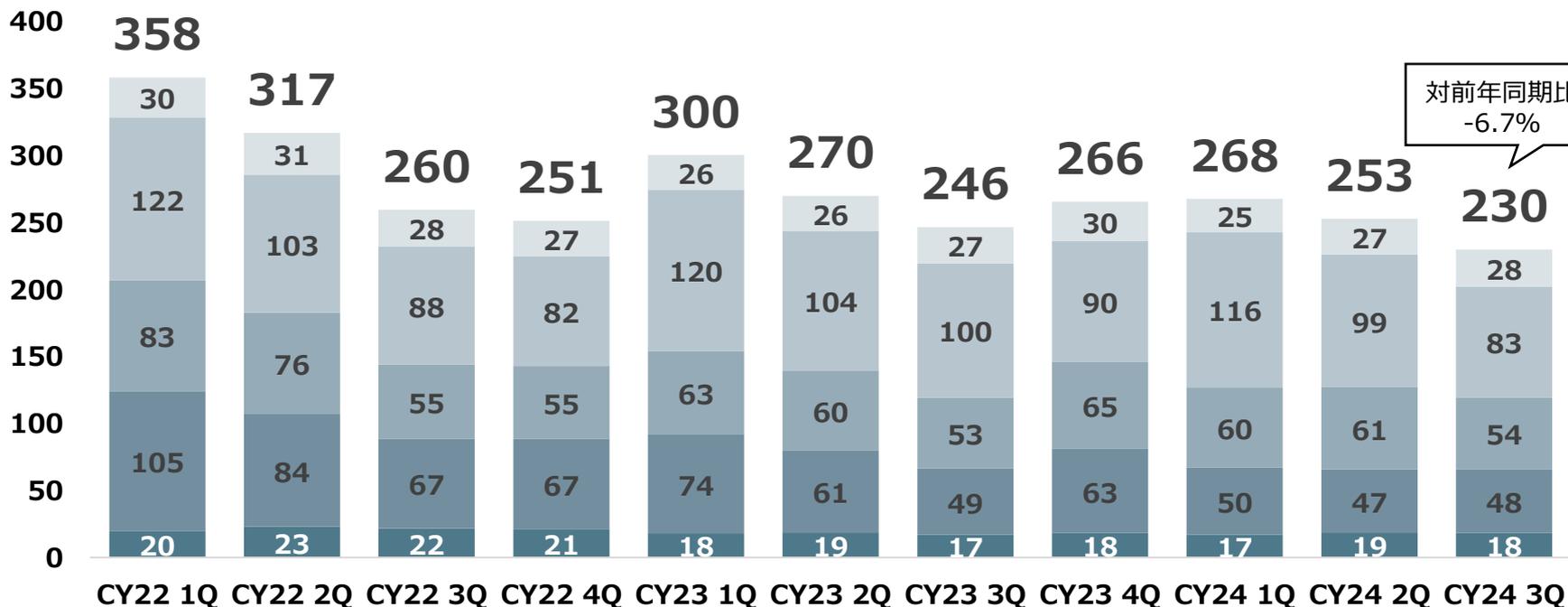


# 【参考資料】市場環境 / フォークリフト市場動向【受注】 Logisnext

- 景気の不透明感から弱含みに推移し、前年同期比で-6.7%
- 米州においては、代理店の在庫調整が徐々に収束に向かうことで来期以降受注の回復を見込む

(単位：千台)

## 受注台数 (ClassⅢ(※) 除く)



対前年同期比  
-6.7%

(※) ClassⅢ：自走式電動小型リフト

注) WITS加盟団体の統計開示方針変更のため1～12月のCYで集計

© MITSUBISHI LOGISNEXT CO., LTD. All rights reserved.

## 注意事項

- 本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料における将来予測に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
- 将来における弊社の業績が、現在の弊社の将来予測と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- 業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成しておりますが、弊社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、弊社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

### 本資料に関するお問い合わせ

三菱ロジスネクスト株式会社 経営戦略室 苅屋・光行

〒617-8585 京都府長岡京市東神足2-1-1

TEL : 075-956-4419 FAX : 075-955-8993

URL : [www.logisnext.com](http://www.logisnext.com)

# Logisnext

三菱ロジスネクスト